

## 「ライブに行こう！ ライブはライブでもライブラリーへ」

コロナパンデミックがいつ終息するか見えない時を誰もが迎えている2022年夏です。このコロナ禍を皆さんはどのように過ごしていますか。ひとり自分と向き合い心身ともに栄養を蓄えた人や、人と会って話ができず不調に陥った人もいるかもしれません。

こんな時は、ぜひ図書館に足を運んでワクワクする体験をしてみませんか。図書館には、本だけでなく、DVD、映画やドラマのビデオ、音楽CD、そして新聞などがあります。人々の生活を含めて人を理解することの助けとなるでしょう。関西福祉大学の3学部は、人をケアする職業を目指している学生が多いですね。画像や音楽などのさまざまな共通の話題でお互いの感想や意見を話し、本や新聞を読んでまだ知らない経験を知る努力をしてみませんか。人生の諸先輩へケアするときなど、ふとした時に生きてくるでしょう。

図書館に行かなくても、スマホで十分だと思える人もいるかもしれません。そう思う人には、精神科医のアンデシュ・ハンセンが書いた『スマホ脳』（2020）という本をお勧めします。

ビル・ゲイツやスティーブ・ジョブズが、自分の子どもには、スマホの使用時間を制限しているそうです。スマホが世界中とつながっていることで、集中できない、記憶もしなくてよいと考えるようになるのです。本で紹介されている調査で、紙の本と電子書籍で寝る前に同じ文章を読んだ場合、電子書籍の方が眠りに落ちるのに長く時間がかかったそうです。電子書籍はスクリーンでメラトニンの合成を抑えるのも一因ですが、彼は、スマホを連想させて、新しい情報や脳の報酬系の活性化に非常に強く結びついていると述べています。スマホは、私たちの最新のドラッグであるとも書いています。

スマホの使い過ぎが、人類にどのような影響を及ぼすようになるかは、これからの皆さんが知ることになるのでしょうか。

前述のアンデシュ・ハンセンは、先に別名のアンダーソン・ハンセンとして『一流の頭脳』（2016）という本も書いています。内容は「運動するだけでストレスに強くなり、記憶力がアップする」ことを多くの論文を引用し、エビデンス（根拠）を示して記述しています。これなどコロナ禍にはうってつけで、脳トレやパズルより簡単な運動を勧めています。何をするかより、とにかく心拍数をあげることで、ワーキングメモリーや読解力が向上するそうです。運動と言っても歩くだけでもよく、図書館の周りには四季折々の花も咲いていますから、大学周囲を歩いて、図書館を利用することをお勧めします。新しい何かに出会えるかもしれないです。



図書館長  
看護学研究科  
看護学部看護学科 教授  
**川西千恵美**



### スマホ脳

DATA 著者：アンデシュ・ハンセン  
訳者：久山 葉子  
出版社：新潮社  
発行年月：2020年11月





## 小児看護 看護判断のための気づきと アセスメント

看護学研究科 教授  
泊 祐子

**DATA** 著者：山口桂子、泊祐子 編著  
分担執筆者は高度実践看護師及び認定看護師です。  
出版社：中央法規  
発行年月：2022年1月



本書は、現代社会の看護の場の拡がりを見、医療機関に限定せず、地域のあらゆる場、学校や保育所などを含み、子どもの健康の連続を基本に考えて構成しています。

本書の読者のターゲットは看護学生や初めて小児看護に当たる看護師を念頭に、イラストや図表を豊富に用いて解説し、ビジュアル面に工夫を凝らしています。たとえば、白血病の病態の解説では、なぜ末梢血に異常な芽球（白血病細胞）が出現するのかわかるように図示しています。

子どもは、それぞれの疾患自体が発達段階との関連性が強く、また、治療や看護においても発達と深く結びついた特徴があるため、全身状態・症状の観察と代表疾患に分けて、疾患ごとに重症度や進行をフリーチャートで示し、身体の中で何が起きているのかを理解しやすく示しています。

本書を読んでくれた方が使える知識となるために、なぜ、こうなるのか、なぜ、このようなケアをするのか、その根拠を示すようにしました。共同編集者の山口桂子先生と共に、看護判断・臨床推論ができる看護師に育ててほしいと願いを込めて編集、執筆しました。

## 最新学校保健

教育学部保健教育学科  
学科長 教授

池 永 理 恵 子

**DATA** 著者：岡本陽子・郷木義子 編著  
出版社：ふくろう出版  
発行年月：2021年3月



「最新学校保健」では「健康診断」について執筆分担させていただきました。執筆にあたり、編集責任者の広島文化学園大学の岡本陽子先生から、「コロナ禍という、感染力が非常に強く、ワクチンも有効な治療薬も無い状況下で、学校現場でどのように学校保健活動を進めていくのか、といった視点で執筆をお願いします」と依頼を受けました。そのために学校現場の養護教諭の先生方に実際に行った教育活動や、健康診断の様子を紹介していただきました。

私自身も文部科学省の通知文は見ましたが、「それをどのように児童生徒達を感染症から守りながら、具現化し実践されたのだろうか」と興味を持つと同時に、多くの困難の中での実践であったことは容易に想像できました。予算も施設も人員も限られた中で、常に感染の危険と隣り合わせの状況で教育活動を実践された先生方に深い敬意を感じずにはられません。テキストとしての書籍ですが、手に取り、教育現場の先生方の努力と熱意を感じていただければ幸いです。



## 災害精神医学ハンドブック

社会福祉学研究科  
社会福祉学部社会福祉学科 教授  
勝 田 吉 彰

**DATA** 著者：ロバート・J・ウルサノ／キャロル・S・フラットン／ラース・ウェイゼス／ビバリー・ラファエル  
訳者：重村淳監訳 勝田吉彰共訳  
出版社：誠信書房  
発行年月：2022年1月



## 専門家から学ぶ コミュニケーション力 ——ちょっとしたポイントで 心地よいコミュニケーション——

社会福祉学研究科  
社会福祉学部社会福祉学科 教授  
谷 川 和 昭

**DATA** 著者：吉弘淳一 編著  
出版社：晃洋書房  
発行年月：2022年3月

素敵な表紙カバーの本が目にとまったと思う。ここでは、1. 本書がなぜ出版されたのか、2. どのような内容になっているか、3. 編著者との関係性についても、順を追って紹介したい。

### 1. 出版の目的

何のために出版されたかであるが、それは「心地よくコミュニケーションをとるために」にほかならない。

### 2. 内容・目次

読んでいくと、「専門職」に従事している人々が、それぞれの現場でどのようなコミュニケーションのとり方を実践しているのかが分かる。たとえば、カウンセラー、看護師、幼稚園教諭、弁護士など、様々な事例や場面を取り上げ、私たちが日々遭遇する場面でのより良いコミュニケーションのとり方を探っていける。

目次は、第1部が理論編（コミュニケーション力とは；ノンバーバルコミュニケーション；より良いコミュニケーションをとるための発声などの方法；カウンセリングの場面より、さまざまなQ&Aについて一親と子どもとの良いコミュニケーションの取り方；ケースワークとしてのコミュニケーション ほか）、第2部が実践編（心に触れる；スクールソーシャルワークにおけるコミュニケーション能力；コミュニケーションの図り方—社会福祉士の視点から；「心躍る」音楽によるコミュニケーション；放課後児童支援員としてのコミュニケーション ほか）である。

### 3. 編著者と紹介者

編著者の吉弘淳一氏は、福井県立大学大学院看護福祉学研究科教授である。吉弘先生とは20年以上前から親交がある。2年前の夏、本学で開催された第33回日本看護福祉学会学術大会（大会長：谷川和昭）におけるシンポジストのお一人でもあった。本学へは数回足を運ばれているが、その丁寧な語り口、お人柄から心底信頼できる教育研究者でもある。

本書は、私たちの日頃の何気ないコミュニケーションをブラッシュアップさせ、心地よいものにしていくために欠かせない1冊に違いない。

執筆分担の機会に恵まれ感謝を申し上げる。

近年、日本国内でも多発する災害。その被害者や支援者にとって求められる、トラウマ（心的外傷）の知識と対応について、その世界の第一人者による著作。

トラウマの基礎知識・反応、医療ケアについては熱傷・脳損傷・溺水などのメンタル的側面を紹介するほか、個別のテーマとして、リスクコミュニケーション・メディア報道・テロリズム・こども・災害業務従事者・パンデミック・原子力災害について掘り下げています。

これまで予期されてこなかったパンデミック・戦乱・海難といった事象が相次ぎ、世の中に不確実性が満ちている令和の世の中、この本に盛り込まれる知見がいつ身近で発生してもおかしくない中、社会のお役に立つ一冊かと思われまます。



## 日本の体罰 —学校とスポーツの人類学—

教育学部児童教育学科 講師  
中田 浩司

DATA 著者：アロン・L・ミラー  
訳者：石井昌幸、坂元正樹、志村真幸、中田浩司、中村哲也  
出版社：共和国  
発行年月：2021年6月

日本の学校とスポーツ界に根強く残る「体罰」の分析を通して、日本の社会の現状を鋭く描写した一冊です。著者は、アメリカ人文化人類学者で日本研究者のアロン・ミラー氏。紹介者である私も翻訳を担当しました。

日本のスポーツ界や学校で、なぜ体罰が正当化されてきたのか、それをなくすためにはどのような行動を我々はなすべきなのか。特にスポーツをしてきた学生の皆さんや教員を目指す学生の皆さんに読んでいただき、考えてもらいたい一冊です。

## 伝えたい福祉図書文献 —学会名称変更20周年記念誌—

社会福祉学研究科  
社会福祉学部社会福祉学科 教授  
谷川 和昭

DATA 著者：日本福祉図書文献学会 編  
谷川和昭・森山治・安田誠人・村田隆史  
出版社：学術研究出版  
発行年月：2021年9月



前身の日本福祉士教育学会（1998-2000）から名称変更して20周年を迎えた日本福祉図書文献学会（2001-）が初めて公刊した専門書である。学会が出版したものであるということで少し堅苦しい本と思われるかもしれないが、文献と教育研究はそもそも切っても切れない関係にある。

日本福祉図書文献学会は温故知新を旨とするが、20年間の想いを込め、この書籍は編纂されている。サイズはA5判、頁数は356頁と少し厚めで、内容は4部構成となっている。第1部が日本福祉図書文献学会のあゆみ、第2部が文献研究の成果と課題、第3部が福祉図書文献解題、第4部が「福祉図書文献研究」論文セレクションである。

第1部と第2部は会員歴の長い執筆者が担当した。第3部は会員から執筆者を募り、機関誌特集掲載等を経て収録した。第4部は若手・中堅の過去の機関誌掲載論文の中からリーディングできるように再録した。

紹介者（谷川）は編集委員として第1部、第3部、あとがきを分担執筆した。そのほかカバー表紙デザインの作成を主導し、学会と出版社編集部と相談しながら次のように提案、昨夏の学会大会時にも説明した。

- ① 20年間という歩み＝縦糸、伝えたいという想い＝横糸で、これらを紡ぐ、交差させることで、ネットワークができています。
- ② お洒落なチェック柄で、図書文献の形である四角も表現できている。
- ③ 福祉のイメージとしては赤い羽根共同募金にみられるように暖色系が当てはまるかもしれないが、むしろ福祉図書文献（研究）の立場から空や海といった広い視野・視角が大切と考え、寒色系にしている。
- ④ 宇宙・空の上から、海底・海上から、地上から（陸から）見えないものも含めて見つめられるようにしていきたいとしている。
- ⑤ 輝く太陽、優しい光の月を指すのが「文献」としている。
- ⑥ 育ちを期す「福祉」は緑、受け継ぎを示す「伝」は赤としている。

今夏予定されている京都府立大学での学会大会では、出版の意義と課題を問い、「文献学会らしさ」の追究と展望ができればと考えている。

## 教員おすすめ本



### 見えない誰かと

教育学部保健教育学科 講師  
清水 菜月

DATA 著者：瀬尾まいこ  
出版社：祥伝社文庫  
発行年月：2009年7月

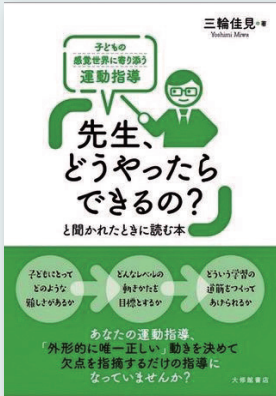


教員経験のある筆者が書いたエッセイです。

生徒との関わりなど心が温かくなる文章で読み終わった後は前向きになれるのでおすすめです。

この本には、教員という仕事は大変なこともあるけれど、やっぱり仕事が好きで生徒が好きという気持ちがたくさん詰まっています。いやなことがあってもネガティブにならず、周りの人への感謝を忘れず、おおらかに周りを包み込める人になりたいと感じました。

ぜひ、読んでみてください。



## 「先生、どうやったらできるの?」と聞かれたときに読む本 —子どもの感覚世界に寄り添う運動指導—

教育学部保健教育学科 講師  
平塚 卓也

DATA 著者：三輪佳見  
出版社：大修館書店  
発行年月：2022年5月

現場で運動指導をするときには、学習者の運動感覚に寄り添うことが必要です。また、その運動感覚に寄り添った運動指導の基盤となるのが運動学の理論です。

運動学に関する書籍は難解なものが多いという印象がありますが、本書は、著者が運動学の理論に基づいて実践してきた指導事例が多く紹介されており、読みやすいものになっていると思います。ぜひ、手に取って運動感覚に寄り添った運動指導について考えてみてはいかがでしょうか。

著者は、講義人気No.1の東大助教授（現在なら准教授）で教育社会学者。その後、オックスフォード大学教授として活躍しています。内容は、「どうして勉強するの」から始まり「教育とはこうあるべきだ」とか、「学校はこうあるべきだ」とか「教師はこうしなければいけない」といった、よく言われる教育や学校についての「べき論」を別の角度から見直しています。「えっ…。そういう考え方もあるなあ」と関心することしきりです。

しかも、わかりやすく、文体も平易です。教育学部ばかりでなく、全ての学生の皆さんに、同じ著者の『知的複眼思考』（講談社+α文庫）も併せてお薦めします。

## 被抑圧者の教育学 50周年記念版

社会福祉学部社会福祉学科 助教  
原 弘輝

DATA 著者：パウロ・フレイレ  
出版社：亜紀書房  
発行年月：2018年4月



国際開発・ソーシャルワーク・教育・心理など学際的な言葉として語られる「エンパワメント」。その源流の1つとして挙げられるブラジルの教育学者、パウロ・フレイレによる代表的な書籍。

途上国における抑圧者と被抑圧者の関係性、知識詰め込み型である銀行型教育の課題など内容を通し、権利や自由、対話を用いた実践の重要性を示しており、今日におけるソーシャルワーク実践にも十分繋がる一冊です。



## 学校って何だろう

教育学部教職センター 教授  
山口 偉一

DATA 著者：荻谷剛彦  
出版社：ちくま文庫  
発行年月：1998年9月

## フレデリック ちょっとかわった ねずみのはなし

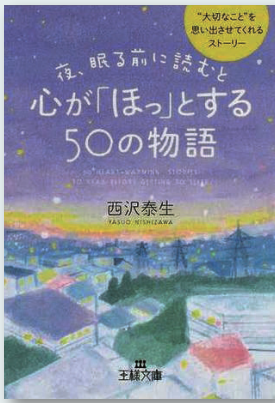
看護学部看護学科 助手  
金谷 眞衣子

DATA 著者：レオ＝レオニ（作、絵）  
訳者：谷川俊太郎（訳）  
出版社：好学社  
発行年月：1969年1月



みなさんは、『スイミー』をご存じでしょうか？ この本はスイミーで有名な著者レオ＝レオニの絵本です。フレデリックもとても可愛いキャラクターで、ご存じかもしれません。

絵本の中で、フレデリックは冬に向けみんなが働いているときにお日様の光を集めていると言ってぼーっとしていました。一緒に働かないフレデリックに腹を立てる人もいるかもしれませんが、しかし、冬になり凍える寒さの中みんなにお日様の話を聞かせるのです。だんだんみんなの心が温かくなっていく。そんな場面が描かれています。人と人との関わりの中で、まじめに働くことも大切ですが、心を豊かにすることも大切なんだと感じた一冊でした。皆さんも機会があれば手に取ってみてください。



## 夜、眠る前に読むと心が「ほっ」とする50の物語

看護学部看護学科 助手  
三木愛理

DATA 著者：西沢泰生  
出版社：三笠書房  
発行年月：2015年7月

「今日は疲れたなー。」とか、緊張感で知らず知らずに力が入っている日ってありませんか？そんな1日の終わりに少し「ほっ」と出来る話を読んでもみるのはどうでしょうか。

この本の内容紹介文には「幸せになる人」は、「幸せになる話」を知っている。気づかい、やさしさ、微笑み、友情、励まし、あたたかな一言…“元気の素”をチャージしよう！と書かれています。私はこの見出しに興味を持って読みました。

一日一話、一話ずつは短いお話です。いろんな話があり、さらっと読めて読み終えるころにはちょっとした気づきや、明日はもっといい日にしたいなと思えるような優しい気持ちになります。

疲れた日に、ぜひ手に取ってみてください。

皆さんもよく知っている“スヌーピー”の世界観が満載の文庫本です。『なんだか今日は疲れたな』『何か本を読みたいけど時間がない』と思った時に、私はこの本を手にとります。可愛いスヌーピー達に癒されながら、人によっては何かヒントに出会えるかもしれない、そんな一冊です。スヌーピーに興味がある人、生きることになんだか疲れている人、とりあえず癒しが欲しい人、漫画は好きだけど長文が書かれた本は苦手な人、忙しい中でとりあえず本に触れたい人、簡単な英語に触れてみたい人…気になる方はぜひ一度手に取ってみてください。

## スヌーピー こんな生き方探してみよう

看護学部看護学科 助手  
前川美里

DATA 著者：チャールズ・M・シュルツ（コミック）  
谷川俊太郎（訳）  
ほしのゆうこ（著）  
出版社：朝日新聞  
発行年月：2011年12月



## 残像に口紅を

看護学部看護学科 助手  
小竹雅裕

DATA 著者：筒井康隆  
出版社：中央公論新社  
発行年月：1995年4月

あなたはこの世から言葉がなくなるとどんな世界になると想像しますか？

五十音の言葉が1つ、また1つと失われながら主人公の暮らしが変化し、この物語は進んでいきます。例えば、「い」がなくなると「犬」が、「ば」がなくなると「パン屋」が世界から存在しないものとなるように。独特な世界観ですが、言葉の大切さや、普段意識していないことについて気づかされる一冊です。

## 現場から伝える 私の災害看護論 一暮らしに 伴走する試みー

看護学部看護学科 助手  
山本まゆ

DATA 著者：宮城恵里子  
出版社：看護の科学社  
発行年月：2019年4月



みなさんは、東日本大震災の支援団体「日本手・あて推進協会」をご存じですか。その前身である「東日本これからのケア」プロジェクトは、2011年7月に定年によりリタイアしたベテラン看護師を中心に集まった団体で、このプロジェクトの呼びかけに応じ、奮闘した体験が書かれています。

人の手によって行うケア「て・あて」の体験を通して、どのようにして被災者の心にふれるケアができたのか知ることが出来る一冊です。

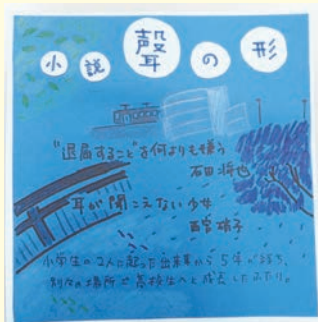


## 小説 聲の形 (上・下)

社会福祉学部社会福祉学科 3年  
蓬 来 夢



著 者：大今良時(著・原作) 倉橋耀子(著)  
出 版 社：講談社青い鳥文庫  
発行年月：2019年3月(上) 2019年4月(下)



ガキ大将だった石田将也は、“退屈すること”を何よりも嫌う少年。転校してきた西宮硝子は、耳が聞こえない少女。石田将也は、西宮硝子への好奇心を持つ。少女が来たことを期に少年は退屈から解放された日々を手に入れたが、硝子とのある出来事がきっかけで将也は周囲から孤立してしまう。

この小学生時代からやがて5年を経て、別々の場所で高校生へと成長したふたり。“ある出来事”以来、固く心を閉ざしていた将也は硝子の元を訪れる。

## 桜のような僕の恋人

社会福祉学部社会福祉学科 2年  
石 原 克 馬



僕が皆さんに読んで欲しい本は、「桜のような僕の恋人」という小説です。

カメラマン見習いの男性 晴斗が美容師の女性 美咲に一目ぼれをし、ひよんなきっかけで

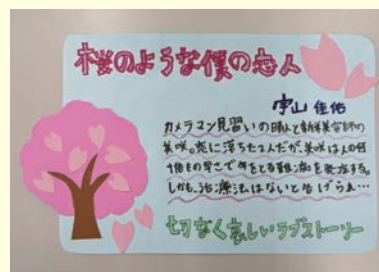
デートをし、やがて二人は交際を始めます。二人の恋は明るい方向へと進んでいくと思われましたが、美咲はある病を発症してしまい、しかも、医者からはその病の治療法は無いと告げられてしまっています。果たして二人の恋はどうなってしまうのか。

切なく、哀しいラブストーリーです。

最近では、動画配信サービス「Netflix」でもこの作品が公開されています。面白いので、皆さん一度読んでみてはいかがでしょうか。



著 者：宇山圭祐  
出 版 社：集英社  
発行年月：2017年2月



## ヒトリコ

教育学部児童教育学科 3年  
黒 瀬 圭 吾



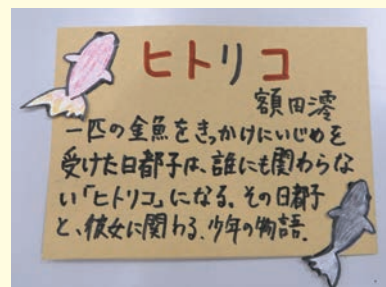
著 者：額賀澤  
出 版 社：小学館文庫  
発行年月：2017年12月

金魚殺しの濡れ衣から壮絶ないじめ対象となった小5の日都子は、「みんな」に属さない「ヒトリコ」として生きる決心をする。

高校に進学した彼女たちのもとに、金魚を飼い、置いて転校した冬希が戻ってきて、いじめの原因が自分だと知る。

誰の心にも突き刺さる、青春の残酷さ、閉塞感。

必ず誰もの心の奥に入り込み、内側から心を揺さぶる、苦しくて新しい青春小説です。



## スゴ一家の人々 自叙伝的子育て奮戦記



看護学部看護学科 2年  
船木 宣太郎

みんなの知っている菅田将暉。本名は菅生大将（スゴウタイショウ）。

父親の菅生 新さんが手掛けた自叙伝。

お父さんもなかなかキャラが濃そうな人物であることが、この本を読むとひしひしと伝わってきます。

年間読書数が1冊いくかいかないかのこの私が、この本からは目を離せませんでした。



著者：菅生 新  
出版社：トランスワールドジャパン株式会社  
発行年月：2017年12月

## 白夜行

看護学部看護学科 2年  
佐藤 文音



この物語は大阪で質屋を営む男が殺される事件から始まります。

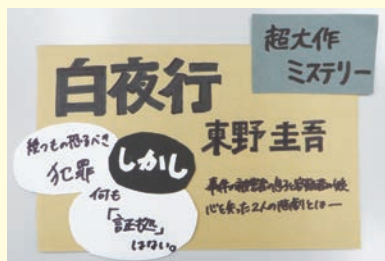
その事件は迷宮入りとなってしまいますが、事件の被害者の息子・亮司と容疑者の娘・雪穂の周囲では、幾つも恐るべき犯罪が起きます。しかし、何も「証拠」はありません。

幾度となく張り巡らされた伏線に何度も鳥肌が立ちました。

繰り返し読みたくなるほど面白い、ミステリー作品の傑作です。



著者：東野圭吾  
出版社：集英社文庫  
発行年月：2002年5月



## 学生選書

「学生選書」は、学生の目線で図書館に置く本を選ぶ企画です。

教育後援会のご協力をいただき、今年度も2回実施予定です。1回目は、各学部あわせて計16名の学生が、おすすめの本や読みたい本を選んでPOPを作成してくれました。「ケアとは何か 看護・福祉で大事なこと」など専門分野の学習に役立つ本や、「夢をかなえるゾウ 0 ガネーシャと夢を食べるバク」、「ミシンと金魚」といったベストセラーシリーズ、文学賞受賞作もあり、ジャンルもさまざまです。今回は、ぜひご参加ください。

## トラペジウム

教育学部保健教育学科 3年  
緒方 淳

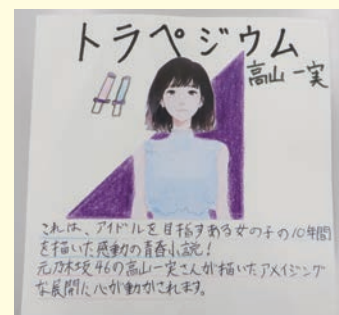


著者：高山一実  
出版社：KADOKAWA  
発行年月：2018年11月

高校1年生の東ゆうは、絶対にアイドルになるため「SNSはやらない」「彼氏は作らない」「学校では目立たない」「東西南北の美少女を仲間にする」という4箇条を己に課して高校生活を送っていた。

努力の末、ついに東西南北の輝く星たちを仲間にした東ゆう。高校生活をかけて追いかけた夢はどうなるのか？！

貪欲に夢を追いかけて、熱中する東ゆうは羨ましいほどの行動力を持っており、私も夢を叶えるために積極的に行動を起こそうという気持ちになりました！



# お知らせ

## 古本掘り出し市

毎年実施している古本掘り出し市（協力：赤穂高校図書部・赤穂警察署・赤穂市民病院）。

昨年は収益金22,080円を全国学校図書館協議会「大規模災害により被災した学校図書館への支援<sup>\*1</sup>」へ、図書資料一部を「ホンデリング〜本でひろがる支援の輪〜<sup>\*2</sup>」へ寄付しました。

今年も10月1日から10日まで開催します。



昨年の様子

※1「大規模災害により被災した学校図書館への支援」

大規模な自然災害・人為的災害によって学校図書館の蔵書や施設・設備に著しい被害を受けた日本国内の地域又は特定の学校に対して、学校図書館機能復興への支援を図るために公益社団法人全国学校図書館協議会が行っている事業

※2「ホンデリング〜本でひろがる支援の輪〜」

認定特定非営利活動法人全国被害者支援ネットワークが行っている、不要になった本を犯罪被害にあった方々への支援活動に活用する取り組み

私たちは、国連の示す持続可能な開発目標（SDGs※）に対し、下記の課題解決を目指し活動しています。

### ゴール4：質の高い教育をみんなに

2030年までに、持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。

### ゴール12：つくる責任 つかう責任

2030年までに、人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする。

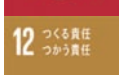
### ゴール17：パートナーシップで目標を達成しよう

さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。

※SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）とは、2030年までに達成すべき国際社会共通の目標です。



2030年までに持続可能な開発を達成しよう



## 託送制度

2019年7月1日より、図書館相互利用推進事業の一環として、本学図書館も赤穂市立図書館、上郡町立図書館、備前市立図書館で貸し出された本の返却を受け付けています。

図書等は、返却期限内に、借りた図書館の利用者カードを持参して窓口（返却ポストは利用できません）へ返却してください。

## MyCARIN

皆さん、MyCARINはご利用いただいていますか？ MyCARINを利用すると

- 1 誰かが借りている本に予約ができます。
- 2 新着資料通知をPCメールで受け取れます。（分野等指定可）
- 3 貸出履歴の照会ができます。
- 4 現在借りている本の確認ができます。
- 5 利用可能なすべてのデータベースへのリンクが貼られているのでアクセスが容易にできます。

など、便利な機能満載！

MyCARINの利用にはIDとパスワードの発行が必要です。「利用したい」という方は、カウンターでIDとパスワードを発行してもらい、さらに図書館を便利に利用しましょう。

## data 図書館データ

- 蔵書数78,486冊（うち外国書10,035冊）
- 年間受入図書 496冊
- 年間受入雑誌数 222種（うち外国誌88種）
- 年間受入新聞種数 16種（うち外国紙1種）
- 視聴覚資料 3,474点
- 年間館外個人貸出 6,353点（うち学生貸出冊数5,274冊）
- 年間入館者数 38,080人
- 契約オンラインデータベース 8種
- 開館時間 授業日・平日 9：00-21：00、土曜日 9：00-17：30（2022年3月31日現在）

## 図書館ガイダンス

図書館ガイダンスは「1・2年次生編」、「3・4年次生編」など個別の申し込みを随時受け付けています。受講を希望される方は図書館カウンターへお越しください。

## 絵本共同展示

2022こどもの読書週間に合わせた「おすすめえほん」展を4月15日から6月12日まで、赤穂市立図書館、上郡町立図書館、備前市立図書館と共同開催しました。

展示絵本には、学生有志による楽しいPOPが添えられました。

## 編集後記

開学から随分たち、図書館施設の老朽化も目立ってきました。最近では、防水工事、空調設備の入れ替えなど、長期休暇期間を利用しての大きな工事が続いています。館内リニューアルの話もちらほらと出てきており、学生の皆さんにとってより快適な学習環境となることが期待されます。

今回も、先生方の著書をはじめたくさんのおすすめ本を紹介していただきました。ご協力ありがとうございました。(O)

図書館内には様々な展示コーナーがあります。「本学教員の著書」「学生選書」「新刊コーナー」「SDGs」など、テーマ毎に学生アルバイトさん手作りのPOPで紹介しています。POPを参考に新しい本に出会ってみませんか。(F)